

# YOKOHAMA National University Environmental Report 2010

## 横浜国立大学 エコキャンパス白書2010(環境報告書)

### 第6章 環境に関する取組

#### 省エネルギー対策

##### ●建物の省エネ対策・環境配慮

建物の省エネ対策を順次取り入れています。

大規模改修工事では省エネ型機器採用、建物の断熱化などを行っています。2009年度は4棟の大規模改修工事（体育館・武道館、生産工学科2号棟、物質工学科エネルギー工学棟）やその他の部分改修工事を行いました。

##### 省エネ型照明器具の採用

省エネに加えて環境負荷の少ない照明器具を採用しています。省エネ性能の高いLED照明器具や、従来ランプより長寿命で高効率であり軽量で廃棄物を削減できるHf照明器具(インバーター照明器具)を順次導入しています。

使用用途に合わせて、人感センサー及び初期照度補正、昼光制御の機能を付加して使用電力削減を図っています。



LED照明

##### 天井の高い部屋の上下温度差緩和

階段講義室や吹き抜け空間など天井高さが高く、上下の温度差が大きくなる空間に、空気を循環させる装置を13箇所（2001年度より順次）とりました。

天井に取付け、天井近くの空気を床方向に送り出すもので、空気を循環させることで温度のムラを無くし、空調の効率を良くします。



中央図書館吹き抜けのカフェコーナー



天井に取付けた装置